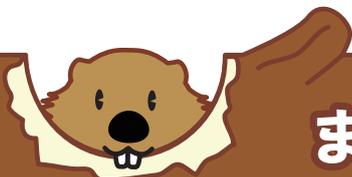


# 発見!!



# まちの EAGER BEAVER



市ゆかりのイーガービーバー（熱心ながんばりやさん）を紹介します。



新人王獲得の報告に市役所を訪れた鈴木さん



フライ級新人王の座をつかみ取る

## 全日本フライ級新人王

鈴木 <sup>じょうたろう</sup> 丈太郎さん (24) 帝拳ジム所属

昨年12月に行われたボクシングの「第72回全日本新人王決定戦」で、フライ級新人王の座をつかみ取りました。

ボクシングの道へ進んだのは中学3年生の時。憧れていた同郷の先輩がフライ級新人王に輝いたことがきっかけでした。父とともに大阪へ移り住み、ボクシングの強豪校である興国高校、駒沢大学へと進学。名門・帝拳ジムに入ると、2024年にプロデビューを果たしました。

新人王に挑戦するのは昨年に続き2回目。決勝戦では第1ラウンドで強烈なフックを浴びて劣勢に立つも、以降はジャブを起点に立て直し、執念の判定勝ちを収めました。

新人王獲得で日本ランキング12位に。1月末にはさらに一つ順位を上げましたが、「まだまだこれから」と鈴木さん。勝利に浮かれることなく、「ガードや手数など基礎を高めた」とさらなる飛躍に向け余念がありません。

目指すは世界チャンピオン。夢をかなえるべく、「まずは国内タイトルをとって、いろんな人に勇気を与えられる選手になりたい」と前を見据えます。

## 市内最年少の防災士に！

熊野 <sup>ゆうしん</sup> 結心君 (12) 金子小6年生

一足先に防災士となった父と姉に続き、昨年9月25日付で防災士資格を取得しました。11歳10カ月での取得は市内最年少となります。

防災士養成講習を前に、自宅に分厚いテキストが届きました。講習でも勉強しますが、事前にテキストを読み込み、「よく分からないところはYouTubeを見て、理解しながら進めていった」と熊野君。2日間にわたる講習と試験を受け、合格通知が届いた時には「言葉では言い表せないくらいうれしかった」と笑顔のをぞかせます。

「運転中に地震が起こったら、車のキーはつけっぱなしで逃げる」「夜はスリッパを置いておけば、割れたガラスを踏まずに安全に外に出られる」。講習を通じ、これまで知らなかった防災の知恵を学びました。南海トラフ巨大地震が迫る中、「周りの人たちにも教えて、防災の大切さを伝えていきたい」と意気込みます。

今後は父や姉とともに講座や訓練に参加し、学びの「アップデート」を続けていくつもりです。



市内最年少の防災士となった熊野君



市長に報告し、周りの人への啓発に意欲を見せた